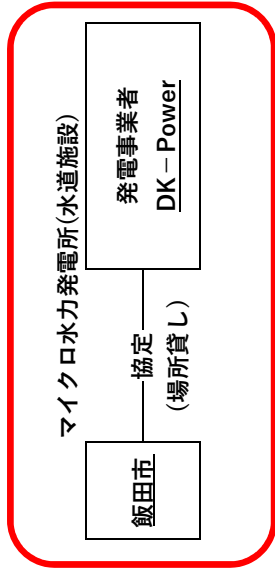


マイクロ水力発電事業について

- ・ 環境文化都市宣言に基づきゼロカーボンを目指す取組の一環として、再生可能エネルギーの利用を促進
- ・ 飯田市水道局の水道施設で場所貸しによる水道原水や水道水の落差を利用した水力発電

FIT制度の認定要件（自家消費型・地域消費型）

当該事業計画に係る再生可能エネルギー発電設備による電気を再生可能エネルギー電気特定卸供給により供給し、かつ、その契約の相手方にあたる小売電気事業者または登録特定送配電事業者が、小売供給する電気量の5割以上を当該発電設備が所在する都道府県内へ供給するもの。



調 印 式

マイクロ水力発電予定場所及び発電出力

砂払浄水場（着水井横の地上部） 75kwクラス 1基 推定年間発電電量 374,000kwh（場所貸し）
 北の原配水池（水位調整弁室内 流入管） 22kwクラス 1基 推定年間発電電量 72,000kwh（場所貸し）

※売電利益の6%程度が飯田市水道局に還元されます。

推定年間発電電量合計 446,000kwh/年

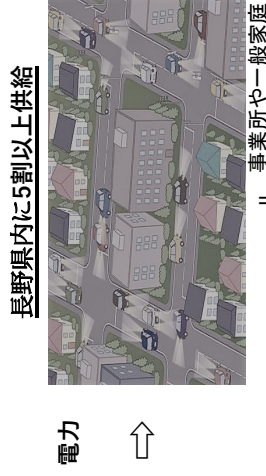
協定先

大阪府吹田市垂水町三丁目21番10号

株式会社 DK-Power ※

代表取締役 松浦 哲哉

※ダイキン工業の研究開発施設から
うまれた初めての発電事業会社



長野県内に5割以上供給

電力 ⇨

小売電気事業者
飯田まちづくり電力
地域新電力

電力 ⇨

送配電事業者
中部電力PG

特約契約

特定卸供給契約

⇨ 事業所や一般家庭

飯田産電力を活用した地産地消

※再エネ特措法 第17条に基づく引き渡しの
詳細 2 項・1 電源、供給先固定型による

これからの予定	
協定の締結 調印式	令和5年10月24日
↓	
中部電力へ申請	R5.12月 R6.1~3月
↓	
経済産業省へ申請	R6.4月 R6.5~7月
↓	
発電施設設置完了	~R6.8月
↓	
発電開始	R6.9月

会社概要

商 号 株式会社 DK-Power

※ダイキン工業の研究開発施設から生まれた初めての発電事業会社

事業内容 自然エネルギーなどによる発電設備の設置、運用及び保守管理、ならびに電力会社への電気の供給、および販売などに関する業務

代表者 代表取締役 松浦 哲哉

資本金 4,750 万円

設 立 2017 年 6 月 7 日

マイクロ水力発電とは

発電出力が **100 kW以下** の小規模な水力発電

特に 50 kW以下（低圧系統連系）で実績多数

- ・上水道、工業用水、農業用水、ダムなどで発生する水流のエネルギーを有効活用できる。
- ・マイクロ水力発電は発電規模に対してのシステムのコストが高く、サイズも大きいいため導入場所が限定され普及が進んでいなかった。

区分	発電出力 (kW)
大水力	100,000 以上
中水力	10,000 ～ 100,000
小水力	1,000 ～ 10,000
ミニ水力	100 ～ 1,000
マイクロ水力	100 以下

出典：マイクロ水力発電導入ガイドブック
(2003年、新エネルギー・産業技術総合開発機構)

長野県内では現在 2 例の実績

浅麓水道企業団（追分調整池：軽井沢町）



長野市（上野配水池：定水位弁からの置き換え）



DK-Power 資料より